

いつでも・誰でもできる、緊急下のこころのケア

子どものための心理的応急処置（紹介セミナー）

「子どものための心理的応急処置」（略称「子どものためのPFA」）は、大規模な災害だけでなく、今年頻発した地震や台風、また日常遭遇する事故などの緊急時に、ストレスを抱えた子どもや親・養育者のこころを傷つけずに対応するためのスキルです。また、支援者自身のこころのセルフケアにも有効です。

日頃、患者様やそのご家族から悩みや不安、からだの不調などさまざまにご相談を受けておられる薬剤師の皆さまには、一度聞いておいていただくと必ず役立つ内容です。ふるってご参加ください。



日時

2019年2月8日（金）13：30～16：30
（受付13：00～）

会場

豊中市役所 第二庁舎3階 大会議室

講師

*DPATインストラクター（さわ病院精神科医）緑川大介さん
ディパット：災害派遣精神医療チーム
*セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 赤坂美幸さん

内容

*災害や緊急時のこころの反応
*「子どものためのPFA（心理的応急処置）」について
*ストレスを抱えた子どもとのコミュニケーションの取り方 など

対象

子どもの安全・安心に関わる人（定員100人）

申込み

申込み受付は1月4日から。定員に達し次第受付を終了します。
以下に記入の上、FAXで保健所精神保健係（6152-7328）へ

機関名	氏名	電話番号